

2013. 6. 22 (土)

築約240年の古民家「旧市川家住宅公開説明会」資料

旧市川家住宅保存活用事業の概要

江戸時代から高度経済成長期以前まで、市域には多くの茅葺民家が存在しましたが、生活様式の変遷により急激にその姿を失いました。民家は、地域ごとに先人が営んだ生活史そのものを示す存在であり、生活史に根ざした地域の特色や価値を伝えてくれる存在です。

旧市川家住宅主屋は明和6(1769)年に建造され、江戸時代中期の構造が大きな改造なく往時のままに残った歴史的建造物です。主屋は八代将軍徳川吉宗の時代(1716～1745)に建造された植田の大庄屋の建物を移築し建造されたとの伝承があります。所有者から寄附の申し出があり、歴史的価値を判断するため専門家へ調査を依頼し、愛知県下屈指の貴重な存在であることが確認されました。

これをふまえ、江戸時代から戦後まで農業を中心とした生活を営んできた本市の歴史とくらしを伝える市川家住宅を後世に伝えるために保存し、生涯学習の拠点として整備活用してまいります。



主屋外観 (2010年)



市川家と飯田街道
(戦前)

旧市川家住宅の歴史とこれまでの経緯

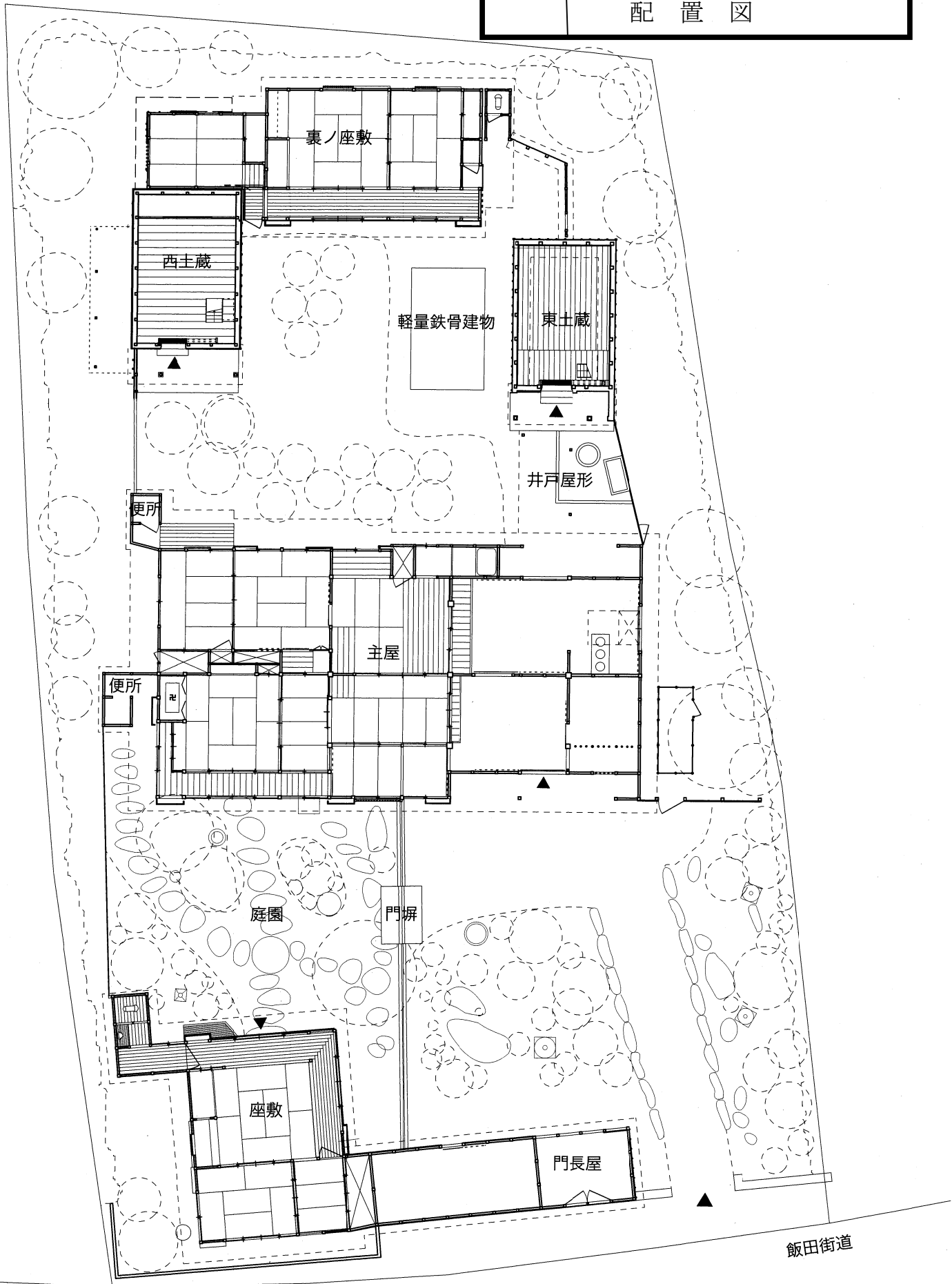
明和 6(1769)年	二代目が藤蔵と改名し、藤助家から分家独立
寛政 8(1796)年	陣屋より庄屋役に任命される
文化 11(1814)年	四代目が長屋に店を出す（萬木綿）
明治 24(1891)年	濃尾震災
昭和 7(1932)年	屋敷前の県道拡張
平成 24 年 3 月	市川家住宅 建造物調査報告書発刊
平成 24 年 11 月	旧市川家住宅及び敷地が日進市に寄附される
平成 25 年 1 月	第 1 回保存活用計画策定委員会開催
平成 25 年 3 月	第 2 回保存活用計画策定委員会開催
平成 25 年 5 月	第 3 回保存活用計画策定委員会開催
平成 25 年 6 月	「旧市川家住宅」公開説明会開催
平成 25 年 7 月	第 4 回保存活用計画策定委員会開催予定

今後の予定

平成 25 年度	保存活用計画策定委員会の開催、公開説明会の実施、 親子向け「古民家であそぼ！ワークショップ」の開催、 国登録有形文化財への登録申請手続き、 改修整備工事設計、緊急的修理
↓	
平成 26 年度	改修整備工事、保存活用計画策定委員会の開催 活用内容及び運営方法の決定
↓	
平成 27 年	春 オープン

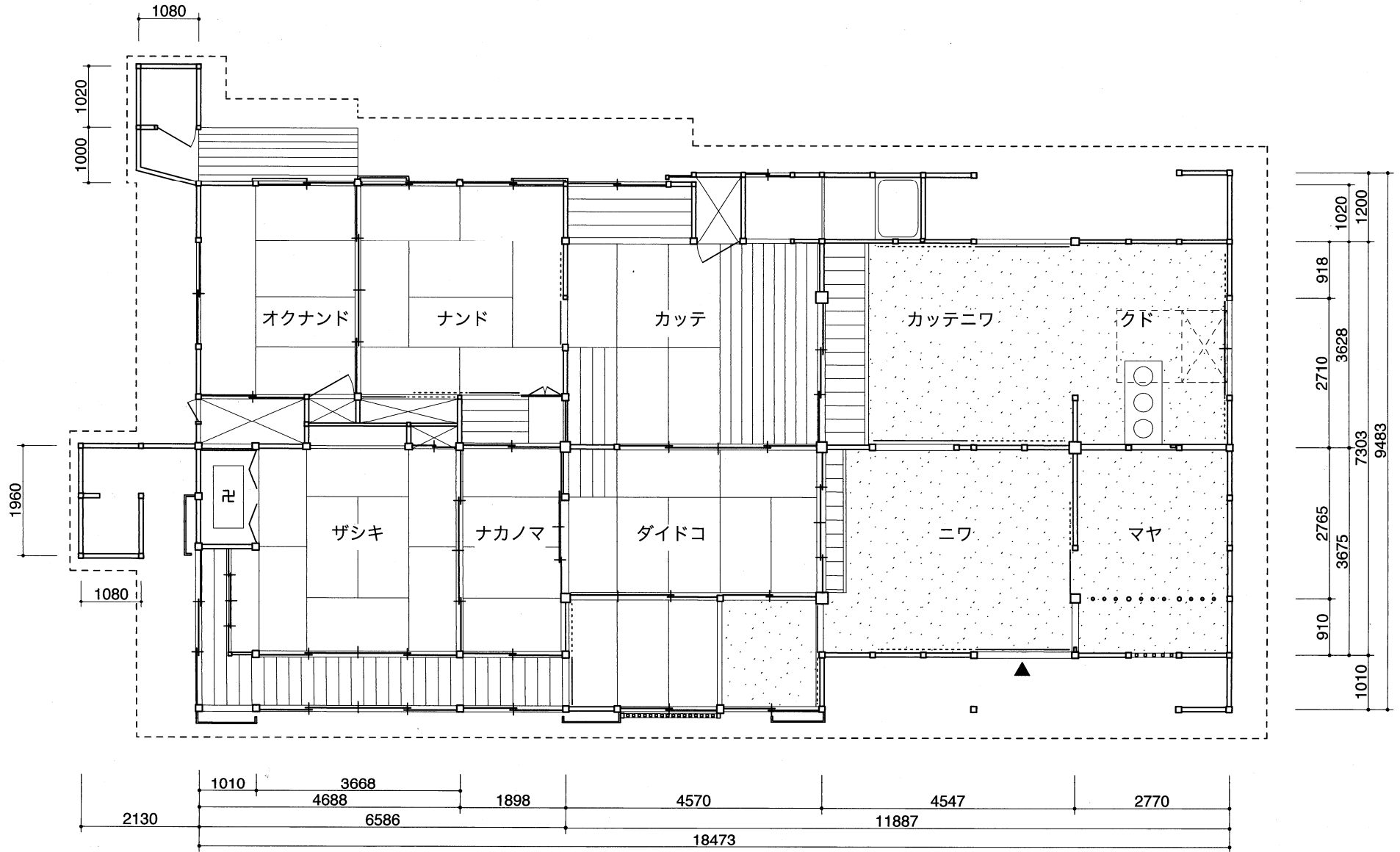
愛知県日進市
旧市川家住宅

配置図



0 1 2 5m





0 1 2 5m
日進市 市川家住宅 主屋 平面図

